

# 常任委員会報告

## 総務

### 情報基盤整備事業に関する請願書 賛成少数で不採択

情報基盤整備事業に関する請願書（署名総数三千三百二十二筆）が提出されました。大変多くの町民の署名であり、総務常任委員会でも特に慎重に審査致しました。

まず紹介議員から詳細な説明を受け、その後の質疑、討論を経て採決を致しました。

反対討論では「本情報基盤関連事業は、もともと均一でない防災無線の整備をどうするかということから始まったものであり、当初は特に誰も異論を唱える人はいなかった。

しかし整備計画の調査、検討時に地上デジタル放送の話が沸き起こり、話が複雑化してしまっただけで、本事業はテレビ対応が主体の事業ではないはずだ。やはり一つの町で同一のシステムを整備することが当然であり、そういった方針を進めることが妥当であると考え、次に賛成討論では「農業集落排

水事業を見ればわかるように、現在も加入率が低く、一般財源からの持ち出しを余儀なくされている。この事業も同様に加入率が低い場合、一般財源からの繰り出しが考えられ、住民の負担が大きくなる恐れがある。

健全な財政運営を行うためには、この事業は急いで行う必要はなく、住民の合意をしっかりとるような環境作りが必要である」等、本委員会の所属議員がそれぞれの立場で十分に議論をした結果、賛成少数で本請願は不採択とすべきものと決しました。

補正予算では定額給付金給付事業費の二億一千七百万円と地域活性化・生活対策臨時交付金事業費で四億九千二百万円が組まれます。これにより町内全域で各種の整備が進みます。また、消防団定数の欠員が問題となりました。町内全域で二十人が欠員となっております。

少子高齢化の影響が深刻になってきています。今後様々な対策を講じねばならない事が指摘されました。

当初予算では情報基盤整備事業で三億四千四百四十万円が計上されています。この事業を行うために二人の専従職員と一人の臨時職員を追加する予定になっています。また、本事業に伴う工事費の三億円ですが、今後二十二年度で十億円、二十三年で三億円の計上を予定しています。

黒潮消防署建設負担金で一億四千四百万円が計上されています。これにより敷地面積一万㎡。ヘリポートを完備した新消防署を建設予定です。完成は平成二十二年度中を見込んでいます。

慎重審査の結果、総務常任委員会に付託されました全十二議案の内七議案が賛成多数、残り五議案が全会一致により、可決すべきものと決しました。

総務常任委員長  
下村 勝幸

## 整備後の具体的なサービス内容

『告知端末機』を 全戸に  
設置

（役場からのお知らせ・防災告知・  
緊急告知などが音声で流れます）



テレビが視聴できる  
月額 1,000 円程度を  
予定

『地デジ、民放1チャンネル  
追加計画、黒潮町自主放送』  
（NHK受信料、BS、CSは別途）

光高速インターネット  
が利用できる  
月額 4,000 円程度を  
予定



携帯電話エリアの  
拡大促進を図る  
（役場が通信事業者へ  
働きかける）

